

日商 P C 検定試験（データ活用） 2 級実技科目サンプル問題

～ サンプル問題使用にあたっての注意事項～

実技科目の試験時間は 4 0 分間です。

日商 P C 検定試験はネット試験で行うため、本サンプル問題と実際の試験実施方法は異なります（実際の試験イメージは商工会議所検定のホームページ <http://www.kentei.ne.jp> にてご確認ください）。

あなたは、あるスーパーマーケットに勤務しており、ステーションナリー（文具）の販売管理を担当しています。今回、商品の品揃えを抜本的に見直すこととなり、店長から「現在の売上状況を分析した資料」を作成するよう命じられています。

あなたが行う今日の仕事は、次の３点です。

- (1) 「ノート」について、2006年3月のメーカー別売上高一覧表を作成する
- (2) 甲社製の商品について、パレート図を描いて分析する
- (3) 分析結果をまとめる

以下の各問の指示に従い、資料を作成しなさい。

なお、資料作成にあたっては、「マイドキュメント」内の「日商PC検定」フォルダにある[売上データ]（注１）[販売管理表]の２つのExcelファイルを使用しなさい。

また、特に指定のない限り、数値には以下の書式設定を行ってください。

- ・数値には、表示桁数や単位に関係なく、桁区切り(,)を設定すること。
- ・金額を示す数値は、整数として表すこと。
- ・割合を示す数値は、小数点第１位まで表すこと。

（注１）

[売上データ]ファイルには、以下のデータが含まれています。

- 1) 「売上データ」シート
 - ・2006年3月の売上データです。
 - ・同じ商品でも、日によってはセールなどで販売単価が異なることがあります。
- 2) 「商品マスタ」シート
 - ・販売店で扱う商品のマスタデータです。
- 3) 「メーカー別売上高一覧表（2006年2月）」シート
 - ・2006年2月におけるメーカー別売上高一覧表です。

【問題１】

今回、取扱商品のうち、特に「ノート」について重点的に売上状況の把握を行うことになった。
[売上データ]ファイルのデータをもとに、「ノート」について、メーカー別に商品ごとの売上高・売上原価・売上原価率・粗利益・前月比売上高伸び率を求めなさい。その際、以下の指示に従うこと。

（指示）

- ・[販売管理表]ファイルの「売上高一覧表（3月）」シートを利用し、[売上データ]ファイル

の「売上高一覧表（２月）」に準じた形で作成すること。

- ・商品の並び順に注意すること。
- ・表のタイトルは、『メーカー別売上高一覧表（２００６年３月）』とすること。
- ・作成後、ファイルを上書き保存すること。

【問題２】

甲社製商品の品揃えを見直すために、ABC 分析を行うことにした。[売上データ] ファイルのデータをもとに、甲社製の商品について、種類別に売上高の構成がわかる表を作成した後、複合グラフ（パレート図）を作成しなさい。その際、以下の指示に従うこと。

（指示）

- ・[販売管理表] ファイルの「ABC 分析（甲社）」シートを利用すること。
- ・『甲社のステーションナリーにおける種類別 ABC 分析表』を完成させた後、表の下側にグラフを作成すること。
- ・グラフのタイトルは、『甲社のステーションナリーにおける種類別 ABC 分析グラフ』とすること。
- ・「売上高」は縦棒グラフで表し、左数値軸に設定すること。
- ・「売上構成比累計」は折れ線グラフで表し、右数値軸に設定すること。
- ・単位・凡例を表示すること。
- ・作成後、ファイルを上書き保存すること。

【問題３】

これまでの分析結果をもとに、次の文章の空欄を適切な語句や数値で埋め、文章を完成させなさい。ただし、 1 4 5 については、下記より選択すること。

「メーカー別売上高一覧表」によると、２００６年３月のノートの売上高は、 1 社が、 2 円と最も大きい。売上原価率を見ると、甲社製が最も小さく、 3 %である。甲社のステーションナリーを種類別に ABC 分析すると、 4 から 5 までの種類で、売上の約 70%を占めている。したがって、これらの種類を中心とした品揃えを検討するのが望ましい。

1 （甲、乙、丙）

4 （シャープペン、ボールペン、ノート、メモ帳、消しゴム、はさみ、カッター、定規）

5 （シャープペン、ボールペン、ノート、メモ帳、消しゴム、はさみ、カッター、定規）